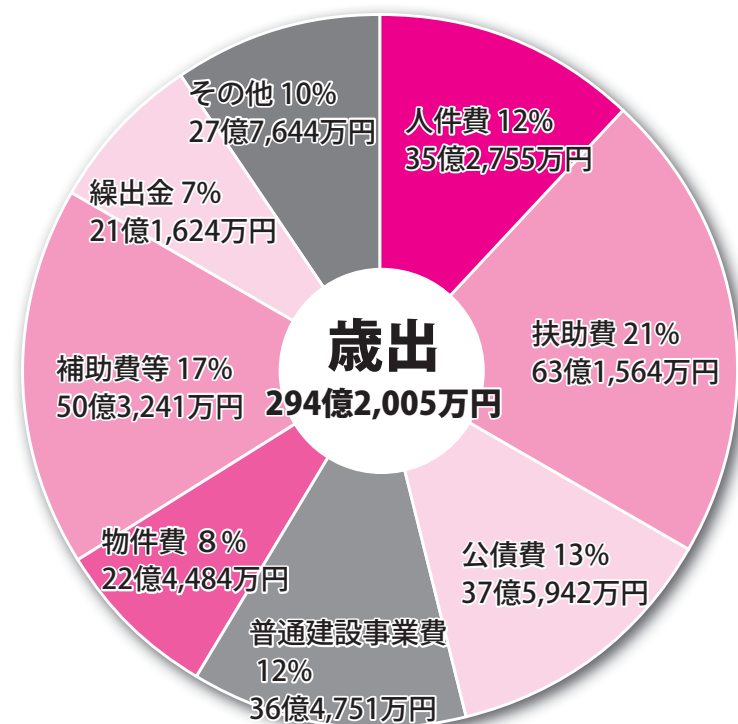


用語の説明

市税▶市民税や固定資産税など、皆さんに納めていただいた税金
 繰入金▶基金を取り崩したお金
 地方交付税▶人口や財政状況に応じて、国から交付されたお金
 国・県支出金▶特定の工事や事業のために国や県から交付されたお金
 地方譲与税・各種交付金▶国税として徴収された特定の税金（地方揮発油税など）から市に割り当てられたお金など
 自主財源▶市税など市が自主的に確保できた収入
 依存財源▶国や県の意思で交付されたり、割り当てられたりした収入
 扶助費▶生活保護や児童扶養手当、障害者への介護サービスなどに使われたお金
 公債費▶市が借り入れたお金の返済に使われたお金
 物件費▶市の仕事で必要な消耗品、備品、光熱水費などに使われたお金
 補助費等▶各種団体などへの負担金や、企業会計への補助などに使われたお金
 繰出金▶特別会計の事務費などの補助に使われたお金

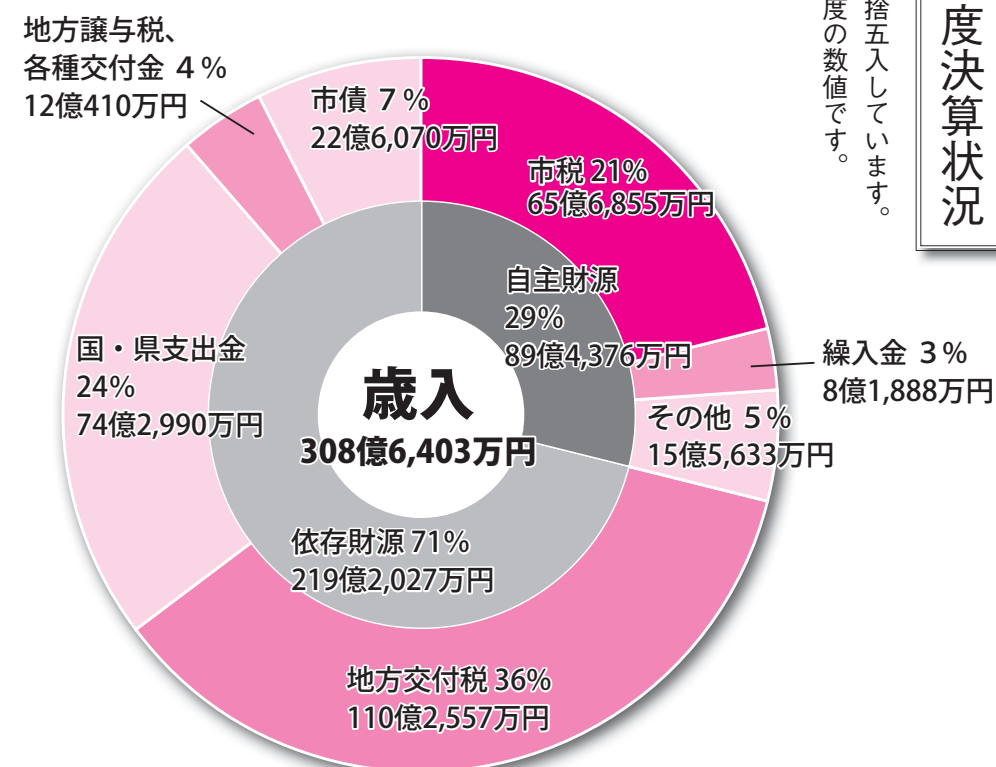
歳出 294億2,005万円
 (283億6,405万円)

市債残高 329億1,029万円 (338億9,549万円)



歳入 308億6,403万円
 (294億9,494万円)

基金残高 88億3,381万円 (76億9,376万円)



■平成24年度決算状況
 ※1万円未満は四捨五入しています。
 ()内は前年度の数値です。

市では、財政の運営状況や各会計の予算執行状況を年2回、公表しています。今号では、平成24年度決算状況および平成25年9月30日現在の平成25年度予算執行状況をお知らせします。

問 政策財政課財政係 ☎6713

市の財政状況をお知らせします

家計簿に例えると

平成24年度の一般会計決算を日本の1世帯当たりの平均所得548万円の家計簿に例えると次のようになります。(厚生労働省「平成24年国民生活基礎調査」参考)

収入内訳		548万円
給料	市税	115万円
パート収入	使用料、手数料など	11万円
親からの援助	地方交付税、国・県支出金など	351万円
借金	市債	38万円
預金引出	繰入金	17万円
その他	財産収入、寄附金など	16万円
預金残高	基金残高	157万円

支出内訳		522万円
食費	人件費	63万円
光熱水費	物件費	40万円
医療費	扶助費	112万円
仕送り	補助費等、繰出金	126万円
家の改築など	普通建設事業費	65万円
借金の返済	公債費	67万円
その他	維持補修費、出資金など	49万円
借金残高	市債残高	584万円

収入では、給料（市税）とパート収入（使用料など）を合わせても収入全体の3割に満たず、6割以上を親からの援助（地方交付税、国・県支出金など）が占めています。

支出では、仕送り（補助費等）や医療費（扶助費）、借金の返済（公債費）で支出全体の6割を占めています。そのため、家の改築など（普通建設事業費）を抑えるなどしてやりくりをしています。

また、年収（548万円）を上回る借金（584万円）が残っています。



市税と歳出を
 市民1人当たり、
 1世帯当たりとする

市税 市民1人当たり… 10万1,802円 (10万1,667円)
 1世帯当たり… 24万4,493円 (24万6,976円)

歳出 市民1人当たり… 45万5,962円 (43万5,867円)
 1世帯当たり… 109万5,066円 (105万8,834円)

平成25年3月31日現在の人口64,523人、世帯数26,866世帯で算出

公営企業会計

会計	収入	支出	市債残高
病院事業	収益的	75億6,119万円	144億1,221万円
	資本的	9億2,346万円	
水道事業	収益的	15億5,938万円	96億5,088万円
	資本的	6億4,476万円	
下水道事業	収益的	20億2,741万円	234億3,829万円
	資本的	9億5,016万円	

※収益的とは運営面にかかるもの、資本的とは設備面にかかるものです。

特別会計

会計	歳入	歳出
国民健康保険事業	79億4,757万円	76億3,961万円
地方卸売市場事業	3,595万円	2,861万円
後期高齢者医療	5億4,289万円	5億3,095万円
介護保険事業	59億4,952万円	59億3,010万円
温泉事業	6,346万円	6,262万円